

○ 第3回ワークショップ

■日時：令和2年11月15日（日） 10:00～12:00

■会場：西播磨総合庁舎

■参加者：18名

【当日プログラム】

10:00～ あいさつ・本日の説明

10:05～ 前回の振り返り、作業の説明

10:20～ **【意見交換】** 30年後の未来を描く問いかけについてグループで話し合う

11:40～ グループごとに発表 まとめ

12:00 終了

【当日の内容】

前回同様、参加者を在住地域が混在するように4グループでワークを行いました。第2回ワークショップで出された意見を再構成し、「同じテーマなのに認識の違いによって対立しているように見えた意見は、30年後のビジョンを左右する違いだったのではないか」「一つ一つの意見を見つめることで、ビジョンを作る手掛かりが見つかるかもしれない」と仮説のもと作成した9個の問いについて、グループごとに結論を出す作業を行いました。白熱した活発な議論が行われる間もあれば、なかなか結論が出ないものもあり、1つ1つの問いについて深く考え意見交換を行いました。改めて西播磨地域が多様な地域であることを理解し、参加者からも、「だんだん楽しくなってきた」「いろんな考えを聞けて良かった」などの声が聞かれていました。

【テーマ・タイトル】	
<div></div>	
同じテーマ何に意見が対立して見えるのはなぜ？	
<div></div>	V S <div></div>
【対立が生じている原因の詳細】	
<ul style="list-style-type: none">●●●	
【対立を解消する方法】	



設問①

30年後には、公共交通のインフラって充実させるべきなのか、なくしていくべきなのか？

《 みんなの意見 》

Aチーム	Bチーム
<div><ul style="list-style-type: none">・ 公平性を保つため、インフラの充実が必要・ 現在の公共機関のシステムであれば無くて良い。多様性を考えると個々の対応力が必要となるから・ 経済活動の為にはインフラの整備は必要・ 充実させるべき。十人十色で車に乗れない人、乗りたくない人もいると思うので・ 公共交通…サービスと考える。その人たちの生活が成り立つならいいが、高齢者が対応できるのか。それらを実施するのに費用・予算などが準備できるのか、継続できるのか<div>《チームの結論》</div><div>充実させるべき</div></div>	<div><ul style="list-style-type: none">・ 年寄りやPCを利用できない人がいる・ なくしたらダメ・ 交通の概念が変わる。移動（生活面）が少なくなる・ 人口減少に合わせて利用者が減る→充実×・ 近場は不要。店等からやってくる。IT・ 充実○。ローカルバスは必要。高齢化は必至なのでローコストで利用したい<div>《チームの結論》</div><div>充実させるべき</div></div>
Cチーム	Dチーム
<div><ul style="list-style-type: none">・ 行って見て発見もある。ある方が良い・ 外からの人が困るので、あった方が良い・ 今とは異なった形で充実（自動運転、集合住宅、IT充実）・ 財政難によりインフラ整備が困難になる。なくしていくべき・ すべての地域に公共交通は充実できないので、併用<div>《チームの結論》</div><div>なくしていくべき</div></div>	<div><ul style="list-style-type: none">・ 行動範囲が広いことは良いこと・ すべてがオンライン診療ですまないもので、公共交通は必要・ 人口減少により運営できなくなる。なくしていい・ 都会は発展により必要ないけど、田舎はないと困る<div>《チームの結論》</div><div>充実させるべき</div></div>

設問②

30年後の観光は、これまでであるもので勝負するのか、新しいものを用意するのか？

《 みんなの意見 》

Aチーム	Bチーム
<div><div><div>・新しい施設を作るより、今あるものを活用することが大事</div><div>・これまでであるものを活用。歴史文化の伝承をするためにも</div><div>・観光について30年後はあまり考えない方が。現在も魅力的なところがある。</div><div>・その地域にある物、ことを掘り起こすことが必要！伝統も大切!!それにプラスする。ここにあるもので!!</div><div>・新しい施設の誘致はするべきだが、西播磨で修学旅行のルートの誘致など、広域で取り組むことが重要</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>これまでであるもので勝負する</div></div></div>	<div><div><div>・大自然観光で勝負する。充実・整備（ルート）</div><div>・西播磨の資源を活用する価値あり。人口減少により新規事業は対応しにくい</div><div>・新しいもの×。造って壊すはいらない。</div><div>・古さで勝負！</div><div>・都市部との差別化（地域資源の活用）しつつ、これまでのもの</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>これまでであるもので勝負する</div></div></div>
Cチーム	Dチーム
<div><div><div>・子供たちの体験の為、必要</div><div>・歴史的観光資源は大切にしながら、新しい観光拠点も設ける</div><div>・これまでであるものを更に活用すべきである</div><div>・歴史的な観光は大切</div><div>・今ある遊戯施設を時代に合わせていく</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>これまでであるもので勝負する</div></div></div>	<div><div><div>・今あるものを活かし、新しい時代にあったものに</div><div>・古い物をいかして、新しいものも必要</div><div>・どちらも必要</div><div>・あるものを活かす。時代に合うデザイン</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>これまでであるもので勝負する & 新しいものを用意する</div></div></div>

設問③

30年後、自分たちの子・孫たちに西播磨で子育てしてほしいと思う？

《 みんなの意見 》

Aチーム	Bチーム
<div><div><div><div>・ はい。豊かな自然と恵に感謝できる場所を増やして！</div><div>・ 魅力が続くのであれば、西播磨で子育てしてほしい</div><div>・ 西播磨で子供を育てる子供・保護者・教師の信頼関係の充実した子育て</div><div>・ ほしいと思う。環境のよい瀬戸内式気候の下で育ててほしい。但し、一時的に他地域の空気も感じてほしい</div><div>・ 自然と共に、またICT化を取り入れていくことを考えれば西播磨で子育てはしてほしい</div></div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>子育てしてほしい</div></div></div>	<div><div><div><div>・ 廃校にならない程度に学校を残してほしい</div><div>・ 体験型の教育</div><div>・ 思う。少人数クラスで手厚い授業</div><div>・ 西播磨の良さをなくさないでほしい。西播磨の良さを高めて欲しい</div><div>・ 子育て環境、施設を将来的に集約化した上で、子育てしてほしい</div></div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>子育てしてほしい</div></div></div>
Cチーム	Dチーム
<div><div><div><div>・ 自然が豊かな町で子育てしてほしい</div><div>・ 豊かな自然環境の中で伸び伸びと育てたい</div><div>・ 子育てしてほしいが、働く場が無いので住めない</div><div>・ 先祖代々の流れを絶ちたくない。“ふるさと”</div></div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>子育てしてほしい</div></div></div>	<div><div><div><div>・ 自然豊かな場所で子育てを</div><div>・ ある程度自然がある場所で子育てしてほしい</div><div>・ してほしくないのに自分が住んでいるのはなぜ？</div><div>・ オンラインによる教育と自然を生かせることもできる西播磨に</div></div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>子育てしてほしい</div></div></div>

設問④

30年後の西播磨は、伝統を守っているべきか、新しいものを取り入れているべきか？

《 みんなの意見 》

Aチーム	Bチーム
<div><div><div>・ 気質から変えないとダメ!! 取り入れるという姿勢が大切。伝統の価値観を共有して取り入れる</div><div>・ 伝統を守るためには新しいものを受け入れることも大切</div><div>・ 両立。古き良きものを守りつつ、新しきものを取り入れる</div><div>・ 時代に合わせて変革は必要。守るべきものは守る（定年の導入）</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>伝統を守るべき & 新しいものを取り入れるべき</div></div></div>	<div><div><div>・ 多様性のある伝統が多いので充実（保護）変えることが重要</div><div>・ 伝統を守りつつ、変化を受け入れることも大事。西播磨の個性を守りたい。新しいもの〇</div><div>・ どちらも大事。古きを残し、新しきを育てる</div><div>・ 新しいものを取り入れる。価値観の多様化に合わせ、伝統を変えていく</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>本質は、伝統を守るべき</div><div>関わり方は、新しいものを取り入れるべき</div></div></div>
Cチーム	Dチーム
<div><div><div>・ 常に変化は必要</div><div>・ 先代があつての今。伝統を守っていくべきである</div><div>・ 地域の伝統を守りながら新しい伝統を取り入れる</div><div>・ 守るべき伝統があり、変化しなければいけないこともある</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>伝統を守るべき & 新しいものを取り入れるべき</div></div></div>	<div><div><div>・ 祭りなどは新しいことを取り入れ守る</div><div>・ 伝統を守るのがいいと思うが、新しい人がやりやすい方法でやるべき</div><div>・ 伝統を守りながら、新しいものを取り入れるべき</div><div>・ 今までの伝統を伝えつつ、新しいものを受け入れて生活に合わす</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>伝統を守るべき & 新しいものを取り入れるべき</div></div></div>

設問⑤

30年後の自治会は、今の形で存続していたほうがよいか？なくなっていたほうが良いか？

《 みんなの意見 》

Aチーム	Bチーム
<div><div><div>・自治会の存続は大切。コミュニケーションを取る手段の見える化。人人とのつながり重視の思いで！</div><div>・地域に人がいる限り自治会は存続すべき</div><div>・自治会が高齢化にて運営が難しくなるということから、行政の人と民間との協働システムの構築</div><div>・存続してほしい。最近個人のプライバシー権利を主張する人が増。もっと近所や地域のことを大切に考える人が少なくなった</div><div>・自治会役員の存続、仕事内容を周知する必要</div><div>・自治会でできることを把握する</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>存続していたほうがよい</div></div></div>	<div><div><div>・自治会は縮小して連絡程度。本来は行政に移管すべき</div><div>・今のような集金、回覧板、祭り…のような自治会の仕事は効率化してほしい。古い形式は変化してほしい</div><div>・地域のコミュニケーションが薄れる。できれば継続を→将来的には難しい</div><div>・回覧板はオンライン化</div><div>・コミュニティ維持だけの機能（隣保規模でOK）</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>なくなっていたほうがよい。規模やIT化など形を変えてコミュニケーションのための存続は必要かも。</div></div></div>
Cチーム	Dチーム
<div><div><div>・形を変える理由。地域では人口減少により自治会が成り立たない</div><div>・回覧板は廃止してメールとする</div><div>・自治会の役割を見直し、役員の負担を少なくする</div><div>・人が少ない。いろいろはできない</div><div>・お金を出してシルバーの人にやってもらう</div><div>・自治会の仕事丸ごと事業委託する</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>形を変えて存続していたほうがよい</div></div></div>	<div><div><div>・自治会も女性の参加を</div><div>・子供会や婦人会が次々なくなっているので、自治会はある方が良い。ないと困る</div><div>・（IT化など）新しい形で続けるべき</div><div>・顔を見ることが大切なので必要。防災、コミュニティ</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>存続していたほうがよい</div></div></div>

設問⑥

30年後の就労環境は、都市的大企業型がよいか、地元ベンチャー中小企業型がよいか？

《 みんなの意見 》

Aチーム	Bチーム
<div><div><div>・ 大型企業と中小企業が共に成長していけることが大切</div><div>・ 若者が地域に残るために中小企業型が必要</div><div>・ 内需が人口減少の影響で減るので、今あるものを活用し、新しい産業を見出す</div><div>・ どちらともいえない。どちらも良否があるので、結論は出ない。但し、その地域の状況にもよると思う</div><div>・ 大企業の誘致は必要。地元を守る取り組み（行政主導）</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>地元ベンチャー中小企業型がよい</div></div></div>	<div><div><div>・ 交通の便利なところで仕事したい</div><div>・ リモートを利用して空き家などでも大企業の支所に活用してほしい。何でも〇</div><div>・ 現状では働く場所が少ない。大企業、中小でも良い。地元へ誘致を</div><div>・ 大企業型。リモート環境整備。ワーケーション。税込安定</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>都市的大企業型がよい & 地元ベンチャー中小企業型がよい。来るもの拒まず。</div></div></div>
Cチーム	Dチーム
<div><div><div>・ 出来る人ばかりでない。公務員にする</div><div>・ 都市的大企業がまちの活性化が期待できる</div><div>・ 能力があれば地元ベンチャーを立ち上げる</div><div>・ リモートなどを利用して大企業型を地方に広げる</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>地方型大企業がよい</div></div></div>	<div><div><div>・ 地元の中小企業型にガンバッテほしい</div><div>・ 世界に通じる製品作りを</div><div>・ 大企業にばかり頼っていたら、大災害などで困ることがある</div><div>・ 経済的には大企業。地域の為には中小</div><div>・ 生き方の多様性で地方にベンチャーを入れることで多自然地域も生かされる</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>都市的大企業型がよい & 地元ベンチャー中小企業型がよい。</div></div></div>

設問⑦

30年後の農業は、今の形で存続しているべきか、無理して存続しなくてよいか？

《 みんなの意見 》

Aチーム	Bチーム
<div><div><div>・今の形でなく農業の担い手の育成と農業の価値観を高める!!（農作物…地元で使用するなど）</div><div>・今の形で農業は存続できるのか？</div><div>・稼げる農業の体制づくりの構築</div><div>・農業を新しいシステムにて存続する</div><div>・大規模化にならざるを得ない</div><div>・存続すべき。基本産業であり、衣食住の「食」にあたる。機械化、IOT化を目指して</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>存続しなくてよい（農業に対する考え方を変える）</div></div></div>	<div><div><div>・大農業化にして、ハウスを利用</div><div>・違う形で存続。IT化</div><div>・今の農業政策では存続できない。安心して生活できる収入が必要</div><div>・ICT・無人化。</div><div>・法人化（大規模化）</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>存続しなくてよい。</div><div>効率化で存続しているべき</div></div></div>
Cチーム	Dチーム
<div><div><div>・超大型農業を進め、存続していくべきである</div><div>・機械化して省人化を図り、農業は存続する（させる）</div><div>・食料自給率の維持のため、農業は存続させる</div><div>・政策がわるい</div><div>・存続してほしい。地域のブランド大切に</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>存続しているべき</div></div></div>	<div><div><div>・おいしいお米や野菜は農家で安心して作ってほしい（食べたい）</div><div>・食の安全安心</div><div>・自給自足いる！</div><div>・自給自足の確保が必要</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>存続しているべき</div></div></div>

設問⑧

30年後にも、地元でとれた作物を中心とした食生活であるべきだろうか？

《 みんなの意見 》

Aチーム	Bチーム
<div><ul style="list-style-type: none">・各自が自給自足の精神で畑を作って作物を育てる・農業のためにも、地域のためにもローカルフードは大切・定年後の生活充実のためにも地元で作物を作る・あるべき。食べる人も作物を作り収穫の喜びを味わう。自給自足で行きたい・家庭菜園の推奨・地元の食物を喰うように</div> <div>《チームの結論》 地元中心であるべき</div>	<div><ul style="list-style-type: none">・流通整備して「地産地消」するべき。〈有機〉・家庭で水耕栽培・地産ブランド化（室津のかきのように）・今、全播磨人が食べていない（一部の人のみ）地元の野菜を食べられたら良いと思うが・インターネット通販。流通の進化に期待→地元中心×</div> <div>《チームの結論》 地元中心でなくてよい</div>
Cチーム	Dチーム
<div><ul style="list-style-type: none">・地元の味。その季節の味・地産地消。流通コスト低減のためにも存続する・地元でとれる安全は作物を中心とした食生活であるべき・地元の食材を大切にしたい・国内で安心して食せる物なら効率よく作れるものも良い</div> <div>《チームの結論》 地元中心であるべき。国内限定で地元中心でなくてよい</div>	<div><ul style="list-style-type: none">・地元の野菜はおいしい・美味しいものはずっと食べたい・災害・国難時に強い・力才が見える農業（作物）</div> <div>《チームの結論》 地元中心であるべき</div>

設問⑨

30年後に、「都会」と「田舎」はどちらがステキだと思われるだろうか？

《 みんなの意見 》

Aチーム	Bチーム
<div><div><div>・田舎♡心のよりどころ。生活…生きるということの原点!!</div><div>・都会が田舎に、田舎が都会になっているかもしれないので、どちらもステキ</div><div>・田舎。自然の中で生活した方が心にも体にも良いと思う</div><div>・どちらともいえない。どちらとも良いところがあり、その時の状況に応じて考えたい</div><div>・田舎。自然を感じられることはありがたい</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>（便利な）田舎</div></div></div>	<div><div><div>・西播磨は自然を楽しみたいので田舎</div><div>・田舎。珍しい存在でありたい</div><div>・田舎の顔をした都会。ITやWi-Fi環境をフル整備した最先端スタイル</div><div>・都会は住むところではない。田舎が良い</div><div>・都会。オンラインが進化しても。便利・情報充実については 都会＞田舎</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>田舎</div></div></div>
Cチーム	Dチーム
<div><div><div>・都会はつかれる。せわしい。歩くスピード</div><div>・生活に便利な都会がステキ。高齢化になると…</div><div>・個人の好みによって変わる。田舎に暮らしたまに都会が良い</div><div>・物流が止まるとすごく困る</div><div>・何を魅力とを感じるか。文化・芸術・情報は、都会。自然は田舎</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>個人の価値観による。どちらも…必要！</div></div></div>	<div><div><div>・若い時は田舎。老いたら都会</div><div>・都会に憧れるが、たまに遊びに行けばいい。住むのは静かな田舎がいい</div><div>・まつりなどコミュニティが発達している田舎がステキ</div><div>・人それぞれの価値観によるので何とも</div></div><div><div>《チームの結論》</div><div>田舎</div></div></div>